

「学習参観日」 ～子ども達の生き生きとうれしそうな顔～



昨年度は実施できなかった4月の参観日も、保護者の方々のご理解とご協力のおかげで、分散参観を無事実施することができました。廊下の方をちらちらと見ている顔、いつもより張り切って手を挙げる顔の中に、おうちの方が来てくださっての何とも言えないうれしそうな表情が見えました。

短い時間の公開で申し訳ありませんでしたが、感染対策を第一に実施させて頂きました。今後は少しずつ、子ども達の学習する姿を十分な時間を取ってお見せできるようにしていきたいと考えています。ご理解・ご協力を頂いていることに、感謝申し上げます。



元気に手を挙げる1年生

「3年ぶりの遠足」 *小野小HPに写真を載せています ～元気に遊ぶ子ども達～

お天気が心配されましたが、5月6日、3年ぶりに遠足に行き、楽しむことができました。それぞれの学年で出かけた場所で、元気に遊び、思いっきり楽しむ子ども達の姿がありました。1年間を振り返った時に、クラスや学年の輪ができた、良き思い出となることでしょう。心が動く行事が一つ、実施できました。



広い芝生が気持ちいい！

この遠足は、小中一貫教育の取り組みの一環で、小野中学校の9年生と1年生との交流が恒例の行事となっていました。が、それは、中止となりました。

年齢の違う者同士で遊ぶ機会は、昔より随分減っています。小野小学校では、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生が兄弟姉妹学年として「なかよしキッズ活動」を行っています。「なかよしキッズ対面式」を行い、6年生が1年生を歓迎する会を企画してくれました。

なかよし
キッズ活動



メダルをもらったよ！うれしいな♡



やさしい6年生といっしょに♡

おのっ子読書ぐんぐんカード

★本校の昨年度の課題として、読書量の不足を挙げていました。「家で毎日読書をしているか」という問いで、保護者側から見て40%、児童の自己評価は68%でした。読む子と読まない子の二極化も進んでいます。

かなり読み込んでいる子がいる一方で、ゲームやSNSに時間を取り、本に向かない子がいることを危惧しています。本年度から取り組んでいる「読書ぐんぐんカード」には、読書の時間と共に、ゲーム・スマホ等の時間も記入しています。相関関係はあると推測しています。読書の時間の確保に力を入れていきたいと考えていますので、是非ご家庭でのご協力をお願い致します。



「子ども時代にたくさんの本と出合わせたい」



子ども達の心をわくわくさせてくれる本の世界は、心と脳の成長の手助けをしてくれます。子ども時代にたくさんの本と出合わせることが大切です。その環境を作るのは、私たち大人です。

低学年:「音」やリズムの繰り返しの面白さ、単純なストーリーに親しむ時期
 中学年:本のジャンルを広げる時期
 高学年:特定のジャンルを好み、視野がどんどん広がり深まる時期

情報があふれて正解が分からないこの時代に、読書は、読解力がつくのはもちろんのこと、多様な視点をもつことができます。問いに対して自分はどうか考え、どう答えを出すかという、社会に出た時にまさに必要な力を身につけることができます。



◆家族で読書タイムの時間がとれたら、なおいいですね。

家庭で「私の読書タイム」の設定を！

✓18	月	5秒後に意外な結末:1770年の青い迷宮	25分	0分
✓19	火	5秒後に意外な結末:1770年の黒い真実	25分	0分
✓20	水	四字熟語の本	40分	0分
✓21	木	5秒後に意外な結末:1770年の青い迷宮	25分	30分
✓22	金	5分後に意外な結末:白根に消える		
✓23	土	ことわざ辞典		
✓24	日	ことわざ辞典		
✓25	月	怖くてふしぎな怪談:都市伝説		
✓26	火	5分後に意外な結末:白い雪		
✓27	水	ブラームス		

◆家での読書予定時刻
 目標時間の設定
 ◆ゲーム・スマホ等の時間の記入



朝、静かに読書にひたる子ども達

★学校では今年度から朝の10分間を「さわやか読書」と銘打ち、全校生で読書をする時間をとっています。今では軌道に乗り、どの教室も「し〜ん」として、静かに読書に向かう環境になっています。

「図書ボランティア」ブックファミリー

本年度は14名の図書ボランティアの方々にお世話になっています。図書室の本の整理・分類・修理、本の貸出・返却のお手伝い、図書室の環境整備などをしてくださっています。おかげ様で図書室が使いやすくなり、子ども達の読書活動が広がっています。



全校生が持っている、バーコード付きの読書カード



図書ボランティアさんの活動の様子